

トーキョー・トーテム — 主観的東京ガイド

Tokyo Totem — A Guide to Tokyo

外国人クリエイターの眼から見た
東京の真の姿
独断と偏見でつづる超主観的東京論!
東京初体験の外国人も必見!

外国人のアーティストや研究者たちの眼から見た、現代都市「東京」のレポート集。「ここがヘンだよ東京の街は!」と思ったことをきっかけに、独断と偏見で東京を分析。外国人アーティストや研究者ならではの独自の主観で街を案内する、特殊なガイドブックになっている。

トーキョー・トーテムは、その土地の人や歴史を表象するインディアンのトーテムポールからインスパイアされた書名。コラムのひとつ一つが、トーテムのようなその風土の意味を示すヒントでありたいという意図がある。

オランダを拠点に、都市を題材とした調査・創作活動を行う「MONNIK (モニーク)」による編集で、同社は同じように「ベイルート」「アムステルダム」についてのユニークな都市本も刊行し注目されている。

最新作「東京」版を出すにあたり、フリックスタジオが共同編集。社会デザイン学者の三浦展氏、『超合法建築図鑑』で知られる建築家の吉村靖孝氏、東京スリバチ学会の会長・皆川典久氏ら、日本人数名の寄稿も加えた。

※内容は基本的に英語ですが、全コラムに日本語の要約を掲載しています。

好評の『Small Tokyo』に続く、
英語でTokyoの
イマが読める
企画第2弾!!

著者名=MONNIK (モニーク) [編]
発行所=フリックスタジオ
判型=A5タテ変形
頁数=320
言語=英語/日本語要約付き
発行年月=2015年10月30日
本体価格=2,700円
ISBN=ISBN978-4-904894-28-6



著者紹介 ▶ MONNIK (モニーク)

Christiaan Fruneaux, Edwin Gardner共同主宰によるオランダ・アムステルダムのリサーチラボラトリー。これまでに、ベイルート、アムステルダム、最近ではワルシャワを題材としたガイドブックを発行。2012年11月、東京を「成長」と「静止」という観点から見る「静止都市 (Still City)」ワークショップを企画・実施。国内外からアーティスト、デザイナー、学者、作家が集まり、11日間に渡ってフィールドワークやディベート、創作活動を行った。本書はそのワークショップをベースに、丸3年の制作期間を経て、書籍化したものである。

▶ご注文はツバメ出版流通まで

FAX: 03-3721-1922

TEL:03-6715-6121

http://tsubamebook.com
Mail:info@tsubamebook.com

貴店名 (番線印)	新刊	フリックスタジオ http://www.flickstudio.jp/	返品条件付注文扱い 返品了解 ツバメ出版流通: 川人
	ご担当: 様	冊	<h2>トーキョー・トーテム — 主観的東京ガイド</h2> <p>MONNIK (モニーク) 著/判型 A5タテ変形/頁数 320 2015年10月30日発行 本体2,700円 ISBN978-4-904894-28-6 C0026</p>